
写真と年表で振り返る

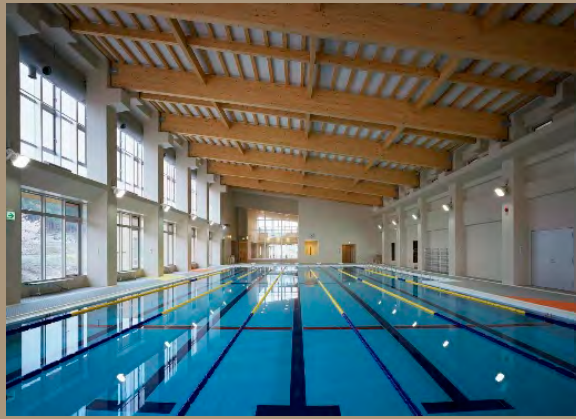
真庭市の 歩み



湯原ダムと露天風呂「砂湯」



9町村合併、真庭市誕生。開庁式で訓示を行う
藤木寛市長職務執行者＝平成17年（2005年）3月



勝山健康増進施設「水夢」完成＝平成18年（2006年）4月



ほたるサミットin真庭開催＝平成18年（2006年）6月



コミュニティバス「まにわくん」運行開始
＝平成19年（2007年）4月

2005～

平成17年（2005年）

〔市内の動き〕

- 3月 9町村合併、真庭市誕生
- 4月 市長・市議会議員選挙、初代市長に井手紘一郎氏、市議40人当選
- 6月 勝山文化往来館「ひしお」オープン
- 7月 真庭観光連盟発足
- 9月 晴れの国おかやま国体開催
- 10月 総合計画策定に向けて第1回杜市づくりシンポジウム開催
 - ・ 小学校卒業まで医療費無償化
- 12月 真庭市男女共同参画推進条例を施行

〔国内の動き〕

- 3月 愛知万博開催（3/25～9/25）
- 4月 JR福知山線脱線事故
- 8月 郵政民営化関連法案否決により衆議院解散（郵政解散）
- 10月 郵政民営化関連法案が成立

平成18年（2006年）

- 1月 中和小学校新校舎が完成
- 3月 第1次真庭市総合計画策定
 - ・ 至道高校閉校

- ・ 中和中学校閉校
- ・ 美甘小学校新校舎が完成
- 4月 国がバイオマスタウンに認定
 - ・ 勝山健康増進施設「水夢」完成
 - ・ 真庭農業協同組合発足（令和2年4月晴れの国岡山農業協同組合へ）
 - ・ 真庭商工会発足
 - ・ 真庭市地域包括支援センター設置
- 6月 ほたるサミットin真庭開催
 - ・ 檜邑小学校・幼稚園が完成
- 8月 湯原温泉病院美甘診療所開設
- 12月 バイオマスツアー真庭を開始
 - ・ 真庭大使に岸田敏志氏就任
-
- 9月 安倍晋三内閣誕生

平成19年（2007年）

- 1月 真庭大使に妹島和世氏就任
- 3月 北房中学校新校舎が完成
- 4月 コミュニティバス「まにわくん」運行開始
 - ・ 真庭ひかりネットワーク供用開始
 - ・ 県内初の認定こども園落合こども園開園



蒜山振興局新庁舎が開庁＝平成19年（2007年）12月



真庭いきいきテレビ開局
＝平成21年（2009年）1月



バイオマスツアー真庭が「新エネ大賞」最高賞受賞
＝平成22年（2010年）1月



ひるぜんワイナリーがオープン＝平成22年（2010年）4月

～2010

- ・ 真庭市消防団結団式
- ・ 教育支援センター白梅塾開設
- 12月 蒜山振興局新庁舎が開庁
-
- 3月 能登半島地震（M6.9）発生
- 7月 新潟県中越沖地震（M6.8）発生
- 9月 福田康夫内閣誕生
- ＊世界金融危機（世界同時不況）

平成20年（2008年）

- 3月 大谷・定古墳群が国史跡に指定
- 4月 真庭市環境美化条例を施行
- 9月 美川こども園開園
- 11月 醍醐桜の種がスペースシャトルで宇宙へ
- 12月 真庭市産業サポートセンター設立
 - ・ 大相撲・琴国関の十両昇進祝賀会開催
-
- 7月 第34回主要国首脳会議（北海道洞爺湖サミット）開催
- 9月 麻生太郎内閣誕生

平成21年（2009年）

- 1月 真庭市市民憲章制定
 - ・ 真庭いきいきテレビ開局
- 2月 真庭ひかりネットワーク完成記念式典
- 4月 初の真庭バイオマス集積基地稼働
 - ・ エコディーゼル給油ステーションを湯原に開所
- 6月 勝山町並み保存地区が「美しいまちなみ大賞」受賞
- 10月 中学校卒業まで医療費無償化
- 11月 市民が参加した初の総合防災訓練を実施
-
- 5月 裁判員制度開始
- 9月 鳩山由紀夫内閣誕生

平成22年（2010年）

- 1月 バイオマスツアー真庭が「新エネ大賞」最高賞受賞
 - ・ 久世中学校新校舎が完成
- 4月 真庭バイオマスラボ開所
 - ・ ひるぜんワイナリーがオープン
- 9月 市の「木」「花」「動物」を制定
 - ・ 市役所新本庁舎完成、一部業務開始
 - ・ 消防本部にヘリポートが完成
- 11月 国民文化祭おかやまが開幕



市役所新本庁舎で開庁式=平成23年(2011年)4月



真庭市女性消防隊が全国操法大会で優勝=平成23年(2011年)10月



ひるぜん焼そば好いどん会がB-1グランプリ
ゴールドグランプリ受賞=平成23年(2011年)11月



山中一揆を題材にした映画「新しき民」撮影進む=
平成25年(2013年)2月、翌年10月、上映スタート

2011~

6月 菅直人内閣誕生

- ・ 小惑星探査機「はやぶさ」が帰還(世界初のサンプルリターン)

平成23年(2011年)

- 2月 真庭観光連盟が「産業観光まちづくり大賞」奨励賞受賞
- 3月 真庭市観光キャラクターとして「まにぞう」が誕生
- 4月 市役所新本庁舎で開庁式
 - ・ 落合高と久世高を再編、真庭高校開校
- 7月 真庭あぐりネットワークの市内流通開始
- 9月 産地直売「真庭市場」を大阪府高槻市に開設
 - ・ 教育支援センター城北塾開設
- 10月 真庭市女性消防隊が全国女性消防操法大会で優勝
 - ・ 市民活動支援プラザ開所
- 11月 ひるぜん焼そば好いどん会がB-1グランプリで
ゴールドグランプリ(金賞)受賞

3月11日 東日本大震災(M9.0)発生

- ・ 福島原発事故発生

- 7月 なでしこジャパン FIFA女子ワールドカップ優勝
- 9月 野田佳彦内閣誕生
- 10月 円相場が1ドル75円(戦後最高値)

平成24年(2012年)

- 4月 財団法人久世エスパス振興財団が公益財団法人真庭エス
パス文化振興財団へ移行
- 6月 トンボの森づくり(里山保全活動)がスタート
- 11月 八束小学校新校舎が完成

- 5月 東京スカイツリー開業
- 12月 第2次安倍晋三内閣誕生

平成25年(2013年)

- 1月 久世エスパスセンター「地域創造大賞」受賞
- 2月 真庭バイオマス発電(株)設立
- 4月 太田昇市長就任
 - ・ 勝山高校蒜山校地が開校
 - ・ 美作国建国1300年記念事業開幕
- 8月 全国初、中学生のピロリ菌検査を無償化
- 9月 蒜山中学校新改築校舎が完成
- 12月 地域おこし協力隊2人を初委嘱
 - ・ 地酒で乾杯条例施行
- 6月 富士山が世界文化遺産に登録



旭川荘真庭地域センター竣工式=平成26年(2014年)5月



市制施行10周年記念式典を開催=平成27年(2015年)3月



真庭バイオマス発電所が運転開始
=平成27年(2015年)4月



リオデジャネイロ五輪馬場馬術競技に出場する
原田喜市選手の壮行式=平成28年(2016年)6月

~2016

- 7月 2020年オリンピック開催地が東京に決定
- 12月 和食が無形文化遺産登録

平成26年(2014年)

- 3月 国道313号北房バイパスが完成
 - 4月 バイオマス産業都市に選定
 - ・ 真庭市交流定住センター開所
 - 5月 旭川荘真庭地域センター開所
 - 10月 山中一揆を題材にした映画「新しき民」上映スタート
-
- 4月 消費税が8%となる
 - 9月 御嶽山噴火
 - 10月 天野浩・赤崎勇・中村修二氏がノーベル物理学賞を受賞

平成27年(2015年)

- 3月 第2次真庭市総合計画を策定
 - ・ 真庭市市制施行10周年記念式典を開催
- 4月 真庭バイオマス発電所が運転開始
 - ・ 落合中学校新校舎が完成
- 7月 有機廃棄物資源化実証プラント稼働
 - ・ 「まにぞう」が真庭市キャラクターへ

-
- 9月 国連サミットにて持続可能な開発目標(SDGs)を決議
 - 10月 大村智氏がノーベル生理学・医学賞、梶田隆章氏がノーベル物理学賞受賞
 - ・ マイナンバーの通知開始

平成28年(2016年)

- 3月 ジャパン・レジリエンス・アワードにおいて先進エネルギー自治体大賞「金賞」とバイオマス大賞「グランプリ」ダブル受賞
 - 4月 市役所などにバイオマス発電の電力供給開始
 - ・ 国内初のCLT(直交集成板)専用工場が稼働
 - ・ 落合総合センター開所
 - 5月 真庭なりわい塾を開講
 - 8月 蒜山ホースパーク所属の原田喜市選手がリオデジャネイロ五輪馬場馬術競技出場
 - 10月 第3子以降の保育料無償化
-
- 3月 北海道新幹線が開通
 - 4月 熊本地震(M7.3)発生
 - 5月 G7伊勢志摩サミット開催
 - 10月 大隅良典氏がノーベル生理学・医学賞受賞



久世駅CLTモデル建築物「木テラス」竣工=平成29年（2017年）3月



4校を統合、新設した北房小学校開校=平成30年（2018年）4月



西日本豪雨により土砂崩れなどが発生
=平成30年（2018年）7月



G20サミット関係閣僚会合のイノベーション展に
「真庭のシシ」を展示=令和元年（2019年）6月

2017~

平成29年（2017年）

- 3月 久世駅CLTモデル建築物「木テラス」竣工
- 5月 市役所にバイオ液肥スタンド設置
- 7月 東京五輪へ向け、馬術強豪国ドイツのホストタウンに認定
-
- 7月 宗像・沖ノ島と関連遺産が世界遺産

平成30年（2018年）

- 4月 一般社団法人真庭観光局設立
 - ・ 4校を統合した北房小学校開校
- 6月 SDGs未来都市に選定
- 7月 市立中央図書館が旧勝山振興局庁舎を改築し開館
 - ・ 西日本豪雨災害が発生し、大雨特別警報発表。住家の全半壊・浸水、土砂災害など相次ぐ
-
- 2月 羽生善治氏(将棋)と井山裕太氏(囲碁)が国民栄誉賞受賞
- 7月 西日本豪雨災害発生
- 10月 本庶佑氏がノーベル生理学・医学賞受賞

平成31年・令和元年（2019年）

- 4月 旭川・りんくるラインが開通
 - ・ 旧上田小学校をリノベーションし「UEDA VILLAGE（ウエダビレッジ）」がオープン
- 6月 「真庭市場」2号店を滋賀県守山市に出店
 - ・ 長野県で開催のG20サミット関係閣僚会合のイノベーション展に、ゴミで制作した「真庭のシシ」を展示
- 7月 一般社団法人真庭スポーツ振興財団設立（令和6年に公益化）
- 10月 真庭SDGs円卓会議が発足
- 12月 真庭市産CLTを使ったパビリオンを東京・晴海に設置
-
- 5月 令和に改元、憲政史上初の天皇生前退位
- 6月 大阪でG20サミット開催
- 9月 ラグビーW杯日本大会開幕
- 10月 消費税が10%になる
 - ・ 吉野彰氏がノーベル化学賞受賞

令和2年（2020年）

- 3月 ゼロカーボンシティまにわを宣言



真庭市手話言語条例を施行=令和3年(2021年)4月



GREENable HIRUZENオープン=令和3年(2021年)7月



荒木山西塚古墳発掘調査開始=令和4年(2022年)11月



「チョインソまにわ」出発式
=令和5年(2023年)10月、翌年4月から本格運行

~2023

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
- 6月 二川地区でデマンド交通事業開始
- 11月 真庭SDGsミーティング開始
-
- ・ 新型コロナウイルスが全世界で大流行
- 3月 東京オリンピック/パラリンピックはコロナの影響で1年延期
- 9月 菅義偉内閣誕生

令和3年(2021年)

- 3月 岡山自動車道の本線4車線化が決定
- 4月 真庭市共生社会推進基本方針、真庭市dX戦略策定
 - ・ 真庭市手話言語条例を施行
- 7月 GREENable HIRUZEN(グリーンナブルヒルゼン)オープン
- 8月 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル真庭市採火式を開催
- 12月 真庭市パートナーシップ宣誓制度を施行
-
- 7月 東京オリンピック開催(無観客7/23~8/8)
- 8月 東京パラリンピック開催(無観客8/24~9/9)
- 10月 岸田文雄内閣誕生
 - ・ 真鍋淑郎氏がノーベル物理学賞受賞

令和4年(2022年)

- 1月 蒜山自然再生協議会設立
- 3月 子ども向けふるさと教材「まにわボックス」発行
- 4月 環境省の第1回脱炭素先行地域に選定
 - ・ 真庭市障がい者・児発達発育支援センター開所
- 8月 第1回脱炭素市民会議開催
- 11月 大宮踊(風流踊)がユネスコの無形文化遺産に登録
 - ・ 荒木山西塚古墳発掘調査を開始
-
- 2月 北京五輪冬季最多メダル獲得
- 9月 安倍元首相の国葬

令和5年(2023年)

- 1月 デジタル地域通貨「まにこいん」運用開始
 - ・ 郷育拠点「水風の庭」(北房)オープン
- 2月 こどもはぐくみ推進本部発足
- 4月 まにわ権利擁護ステーション開設
- 6月 子ども医療費18歳まで無償化
- 7月 まにわEVシェアリング実証運用開始
- 8月 こどもまんなか応援サポーターを宣言
-



「森の芸術祭 晴れの国・岡山」開幕
=令和6年(2024年)9月



真庭くらしの循環センター「まにくる〜ん」本格稼働
=令和7年(2025年)1月



JR姫新線 津山・中国勝山間開業100周年
=令和7年(2025年)3月



市制施行20周年記念式典「まにわ20祭！」開催
=令和7年(2025年)6月

2024

2025

- 3月 WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)で日本が優勝
- 5月 新型コロナ「5類」移行
- ・ G7広島サミット開催

令和6年(2024年)

- 3月 真庭市消防団が日本消防協会の最高位特別表彰「まとい」を受賞
- 4月 「チョイソコマにわ」本格運行
- ・ こども家庭センター開設
- 9月 「森の芸術祭 晴れの国・岡山」開幕
- 10月 日本最大級の床面ミューラルアートが久世河川公園に誕生
- 11月 MHヒルクライム/真庭速祭を木山街道で初開催
-
- 1月 令和6年能登半島地震(M7.6)発生
- 2月 名目GDP世界4位に転落
- 7月 新貨幣発行
- 10月 石破茂内閣誕生
- ・ 「日本原水爆被害者団体協議会(被団協)」がノーベル平和賞受賞

令和7年(2025年)

- 1月 真庭市くらしの循環センター「まにくる〜ん」本格稼働
- ・ 「まにこいん」でスーパーアプリ「まにあぶり」の運用開始
- 2月 真庭大使に豆原一成氏就任
- 3月 JR姫新線 津山・中国勝山間開業100周年
- ・ 真庭市市制施行20周年
- ・ 第3次総合計画を策定
- ・ 山中一揆300年記念の第1回歴史講座(全8回)開催
- 6月 真庭市市制施行20周年記念式典「まにわ20祭!」開催
-
- 3月 マイナンバーカードと運転免許証の一体化が開始
- 4月 大阪・関西万博開催(4/13~10/13)